

幕別町障がい者福祉計画
第5期幕別町障がい福祉計画
第1期幕別町障がい児福祉計画の策定に関する
アンケート報告書
(障がい者アンケート)

平成30年 1 月

幕 別 町

目 次

第1編 アンケートについて	1
第2編 調査結果	
1 障がい者用	
問1 アンケートの記入者	2
問2 対象者の性別	2
問3 対象者の年齢	2
問4 対象者が住んでいる地区	3
問5 身体障害者手帳所持の有無	3
問6 身体障がいの状況	3
問7 点字図書の使用度	4
問8 手話の使用度	4
問9 療育手帳所持の有無と等級	4
問10 精神障害者保健福祉手帳の有無と等級	4
問11 自立支援医療（精神通院）受給者証の有無	5
問12 発達障がいの診断状況	5
問13 難病の診断状況	5
問14 高次脳機能障がいの診断状況	5
問15 現在受けている（医療的）ケア	6
問16 障害福祉サービスの利用状況と利用意向	7
問17 障害福祉サービスでの困りごと	11
問18 現在の住まい	12
問19 同居者が一緒に暮らせなくなった時に希望する住居	12
問20 どのグループホームや施設に入所を希望しているか	13
問21 グループホームや入所施設を出て生活することの希望	14
問22 グループホームや入所施設を出てどこで暮らしたいか	14
問23 一緒に暮らしている人	15
問24 主な介護（介助）者	15
問25 介護（介助）者の年齢	16
問26 介護（介助）者の困りごと	16
問27 相談したいこと	17
問28 相談する相手	18
問29 相談支援体制の充実に望むこと	19
問30 外出の頻度	20
問31 外出の目的	20
問32 外出の交通手段	21
問33 外出での困りごと	22
問34 就労の実態	23

問35	就労希望	24
問36	就労先の希望	25
問37	就労するための配慮	26
問38	「みんなのふくし」の感想	27
問39	障がい福祉制度の情報収集方法	28
問40	災害時での支援者の有無	29
問41	災害時での困りごと	30
問42	災害時要援護者支援制度の登録状況	31
問43	障がいがあることでの差別	32
問44	成年後見制度の理解度	34
問45	成年後見制度の利用意向	34
問46	障がいのある人の暮らしやすさ	35
問47	暮らしやすくするための施策の要望	36
問48	自由記載	37

第1編 アンケート調査について

1 調査の目的

この調査は、平成29年度を初年度とする幕別町障がい者福祉計画・第5期幕別町障がい福祉計画・第1期幕別町障がい児福祉計画の策定にあたり、障がいのある人（ご家族）に対して、障害福祉サービスの利用実態や生活面・経済面での実態、障がいに対する地域の理解度や将来の希望を把握し、今後の障がい福祉施策に反映することを目的として実施しました。

2 調査の実施

(1) 障がい者用～598人

18歳から64歳までの幕別町に住所を有する人で、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療（精神通院医療）受給者証を持っている人

3 調査の方法 配布は郵送で行い、回答は返信用封筒での郵送で行ないました。

4 調査の期間 平成29年9月11日～9月29日

5 調査の回収状況

区分	発送数	回答数	回答率
障がい者用	598人	267人	44.6%
（前回調査）	617人	282人	45.7%

6 報告書の見方

- (1) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基礎として、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計数が100%とならない場合があります。
- (2) 複数回答形式の場合は、回答比率の合計が100%を超えています。
- (3) 回答の選択肢や自由意見は、簡略化して表現している場合があります。
- (4) 障がいの種別集計は、障害者手帳の質問の中で把握した人での集計であり、複数の障がいのある人は、それぞれの障がい別でカウントしています。
- (5) 回答結果で網掛けになっている箇所は、単数回答形式で1番多かった回答、複数回答形式で3番目まで多かった回答となっています。ただし、「その他」や「無回答」の回答は除いています。

第2編 調査結果

1 障がい者用

アンケートの記入者について

問1 この調査票にお答えになる方はどなたですか。(1つに○)

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	本人が答える	209	78.3%	84.4%	-6.1%
2	本人の意見を家族や介助者が答える	27	10.1%	9.6%	0.5%
3	本人の意見を確認することがむずかしいので、家族や介助者が答える	11	4.1%	2.1%	2.0%
4	無回答	20	7.5%	3.9%	3.6%

問2 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	男性	136	50.9%	42.2%	8.7%
2	女性	130	48.7%	56.7%	-8.0%
3	無回答	1	0.4%	1.1%	-0.7%

問3 現在のあなたの年齢は何歳ですか。(1つに○)

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	18・19歳	6	2.2%	1.1%	1.1%
2	20～29歳	24	9.0%	6.7%	2.3%
3	30～39歳	44	16.5%	11.3%	5.2%
4	40～49歳	59	22.1%	22.7%	-0.6%
5	50～59歳	75	28.1%	27.7%	0.4%
6	60歳以上	57	21.3%	29.1%	-7.8%
7	無回答	2	0.7%	1.4%	-0.7%

問4 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	幕別市街地区	57	21.3%	24.8%	-3.5%
2	札内市街地区	175	65.5%	59.9%	5.6%
3	幕別札内農村地区	24	9.0%	9.9%	-0.9%
4	忠類市街地区	6	2.2%	3.5%	-1.3%
5	忠類農村地区	2	0.7%	0.4%	0.3%
6	無回答	3	1.1%	1.4%	-0.3%

問5 あなたは、身体障害者手帳をお持ちですか。(1つに○)

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	1級	49	18.4%	18.8%	-0.4%
2	2級	28	10.5%	9.2%	1.3%
3	3級	26	9.7%	10.3%	-0.6%
4	4級	31	11.6%	14.2%	-2.6%
5	5級	15	5.6%	4.3%	1.3%
6	6級	6	2.2%	2.1%	0.1%
7	持っていない	86	32.2%	29.8%	2.4%
8	無回答	26	9.7%	11.3%	-1.6%

問6 身体障害者手帳に表示されている区分は、どのような障がいと書かれていますか。

(複数回答)

		総数 155			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	視覚障害	8	5.2%	5.4%	-0.2%
2	聴覚障害	9	5.8%	6.6%	-0.8%
3	音声・言語・そしゃく機能障害	7	4.5%	3.0%	1.5%
4	肢体不自由(上肢)	32	20.6%	16.9%	3.7%
5	肢体不自由(下肢)	71	45.8%	48.2%	-2.4%
6	肢体不自由(体幹)	18	11.6%	7.8%	3.8%
7	内部障害(心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓、免疫の機能障害)	40	25.8%	21.1%	4.7%
8	無回答	15	9.7%	13.3%	-3.6%

問7 視覚障害の方にお聞きします。点字図書を使うことができますか。(1つに○)

		総数	8		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	使うことができる	1	12.5%	11.1%	1.4%
2	使うことができない	7	87.5%	77.8%	9.7%
3	無回答	0	0.0%	11.1%	-11.1%

問8 聴覚障害の方にお聞きします。手話を使うことができますか。(1つに○)

		総数	9		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	使うことができる	7	77.8%	18.2%	59.6%
2	使うことができない	2	22.2%	72.7%	-50.5%
3	無回答	0	0.0%	9.1%	-9.1%

問9 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(1つに○)

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	A判定	10	3.7%	3.9%	-0.2%
2	B判定	21	7.9%	7.4%	0.5%
3	持っていない	192	71.9%	69.5%	2.4%
4	無回答	44	16.5%	19.1%	-2.6%

問10 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(1つに○)

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	1級	5	1.9%	0.4%	1.5%
2	2級	28	10.5%	8.9%	1.6%
3	3級	19	7.1%	5.0%	2.1%
4	持っていない	186	69.7%	69.5%	0.2%
5	無回答	29	10.9%	16.3%	-5.4%

問11 あなたは、自立支援医療（精神通院）受給者証をお持ちですか。（1つに○）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	持っている	113	42.3%	40.8%	1.5%
2	持っていない	134	50.2%	46.8%	3.4%
3	無回答	20	7.5%	12.4%	-4.9%

問12 あなたは、発達障がいとして診断されたことがありますか。（1つに○）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	診断されたことがある	22	8.2%	6.4%	1.8%
2	診断されたことがない	218	81.6%	77.7%	3.9%
3	無回答	27	10.1%	16.0%	-5.9%

問13 あなたは、難病（特定疾患）の認定を受けていますか。（1つに○）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	受けている	17	6.4%	5.3%	1.1%
2	受けていない	224	83.9%	77.0%	6.9%
3	無回答	26	9.7%	17.7%	-8.0%

問14 あなたは、医療機関で高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。（1つに○）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	ある	7	2.6%	-	-
2	ない	233	87.3%	-	-
3	無回答	27	10.1%	-	-

問15 以下のうち、あなたが現在受けている(医療的)ケアをお答えください。(複数回答)

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	服薬管理	70	26.2%	-	-
2	ストマ(人工肛門・人工膀胱)	6	2.2%	-	-
3	透析	9	3.4%	-	-
4	吸入	1	0.4%	-	-
5	吸引	1	0.4%	-	-
6	胃ろう・腸ろう	0	0.0%	-	-
7	鼻腔経管栄養	0	0.0%	-	-
8	カテーテル留置	5	1.9%	-	-
9	気管切開	0	0.0%	-	-
10	中心静脈栄養(IVH)	0	0.0%	-	-
11	人工呼吸器(レスピレーター)	0	0.0%	-	-
12	その他	20	7.5%	-	-
13	受けていない	132	49.4%	-	-
14	無回答	34	12.7%	-	-
12	その他の記載内容				
	リハビリ(補装具)	6			
	ペースメーカー(ICD除細動器)	4			
	自宅酸素	2			
	カウンセリング	2			
	アレルギー	1			
	点滴治療、食事療法	1			
	精神的ケア	1			

あなたのサービス利用状況と利用意向について、おうかがいします

問16 あなたは、以下のサービスを利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いますか。（1つに○）

【調査結果】

全てのサービスについて、「利用しないと思う」と答えた方が最も多く、次に「将来必要な時に利用したい」と答えた方が多くなっています。

① ヘルパーによる自宅での介護や支援（居宅介護）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	利用している	7	2.6%	4.6%	-2.0%
2	将来必要な時に利用したい	114	42.7%	40.4%	2.3%
3	利用しないと思う	122	45.7%	37.9%	7.8%
4	無回答	24	9.0%	17.0%	-8.0%

② 知的障がいなどで行動が困難であるためにヘルパーによる外出や行動の支援（行動援護）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	利用している	1	0.4%	1.4%	-1.0%
2	将来必要な時に利用したい	58	21.7%	16.7%	5.0%
3	利用しないと思う	171	64.0%	58.5%	5.5%
4	無回答	37	13.9%	23.4%	-9.5%

③ 視覚障がいなどで行動が困難であるためにヘルパーによる外出や行動の支援（同行援護）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	利用している	2	0.7%	0.4%	0.3%
2	将来必要な時に利用したい	44	16.5%	16.0%	0.5%
3	利用しないと思う	179	67.0%	57.4%	9.6%
4	無回答	42	15.7%	26.2%	-10.5%

④ 通いで機能訓練などを受けるデイサービス（生活介護）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	9	3.4%	3.9%	-0.5%
2	将来必要な時がきたら利用したい	93	34.8%	33.3%	1.5%
3	利用しないと思う	136	50.9%	42.6%	8.3%
4	無回答	29	10.9%	20.2%	-9.3%

⑤ 生活自立のための訓練や支援（自立訓練）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	14	5.2%	3.9%	1.3%
2	将来必要な時がきたら利用したい	95	35.6%	33.3%	2.3%
3	利用しないと思う	133	49.8%	42.6%	7.2%
4	無回答	25	9.4%	20.2%	-10.8%

⑥ 施設に短期間入所するサービス（短期入所）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	6	2.2%	4.6%	-2.4%
2	将来必要な時がきたら利用したい	103	38.6%	36.2%	2.4%
3	利用しないと思う	124	46.4%	41.1%	5.3%
4	無回答	34	12.7%	18.1%	-5.4%

⑦ 会社で働きたい人に、一定期間、就労のための訓練や支援（就労移行支援）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	15	5.6%	5.0%	0.6%
2	将来必要な時がきたら利用したい	78	29.2%	24.5%	4.7%
3	利用しないと思う	141	52.8%	50.4%	2.4%
4	無回答	33	12.4%	20.2%	-7.8%

⑧ 会社で働くことができない人に、能力向上のための就労訓練や支援（就労継続支援）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	28	10.5%	-	-
2	将来必要な時がきたら利用したい	67	25.1%	-	-
3	利用しないと思う	139	52.1%	-	-
4	無回答	33	12.4%	-	-

⑨ スタッフなどの支援を受けながら少人数での共同生活（共同生活援助）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	6	2.2%	1.8%	0.4%
2	将来必要な時がきたら利用したい	87	32.6%	28.0%	4.6%
3	利用しないと思う	142	53.2%	50.4%	2.8%
4	無回答	32	12.0%	19.9%	-7.9%

⑩ 施設への入所（施設入所支援）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	3	1.1%	2.1%	-1.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	97	36.3%	36.2%	0.1%
3	利用しないと思う	133	49.8%	44.0%	5.8%
4	無回答	34	12.7%	17.7%	-5.0%

⑪ 日常生活用具の給付・貸与、補装具の給付

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	40	15.0%	11.0%	4.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	92	34.5%	36.2%	-1.7%
3	利用しないと思う	109	40.8%	36.5%	4.3%
4	無回答	26	9.7%	16.3%	-6.6%

⑫ 要約筆記・手話などのコミュニケーション支援

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	2	0.7%	1.1%	-0.4%
2	将来必要な時がきたら利用したい	48	18.0%	16.0%	2.0%
3	利用しないと思う	179	67.0%	58.9%	8.1%
4	無回答	38	14.2%	24.1%	-9.9%

⑬ 外出するための支援（移動支援）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	12	4.5%	3.5%	1.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	110	41.2%	37.9%	3.3%
3	利用しないと思う	117	43.8%	41.1%	2.7%
4	無回答	28	10.5%	17.4%	-6.9%

⑭ 自宅まで来てくれる訪問入浴サービス

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	1	0.4%	1.4%	-1.0%
2	将来必要な時がきたら利用したい	82	30.7%	27.3%	3.4%
3	利用しないと思う	152	56.9%	51.1%	5.8%
4	無回答	32	12.0%	20.2%	-8.2%

⑮ 昼間、施設で見守りなどを行うサービス（日中一時支援）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	14	5.2%	2.8%	2.4%
2	将来必要な時がきたら利用したい	101	37.8%	36.5%	1.3%
3	利用しないと思う	122	45.7%	42.9%	2.8%
4	無回答	30	11.2%	17.7%	-6.5%

⑯ 創作的活動を通じて、社会との交流の場を提供するサービス（地域活動支援センター）

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	現在利用している	9	3.4%	2.1%	1.3%
2	将来必要な時がきたら利用したい	96	36.0%	35.5%	0.5%
3	利用しないと思う	129	48.3%	43.3%	5.0%
4	無回答	33	12.4%	19.1%	-6.7%

問17 問16で1つでも「1」に○をつけた方にお聞きします。

サービスを利用するうえで、困っていることは何ですか。(複数回答)

【調査結果】

「サービス提供内容の情報が少ない」、「サービス内容や手続きなどが複雑でわかりにくい」と答えた方が多くなっています。

		総数	84		
回答		件数	割合	【H26】割合	増減
1	サービス提供内容の情報が少ない	25	29.8%	18.7%	11.1%
2	サービスの内容や手続きなどが複雑でわかりにくい	16	19.0%	16.0%	3.0%
3	事業者との日時などの調整が大変	12	14.3%	4.0%	10.3%
4	利用したいサービス事業所が少ない	7	8.3%	6.7%	1.6%
5	利用できる回数や日時が少ない	7	8.3%	10.7%	-2.4%
6	サービスの質に不満がある	8	9.5%	6.7%	2.8%
7	他の利用者との人間関係	15	17.9%	13.3%	4.6%
8	利用者負担が大きい	9	10.7%	5.3%	5.4%
9	その他	6	7.1%	5.3%	1.8%
10	特に困っていることはない	27	32.1%	29.3%	2.8%
11	無回答	14	16.7%	28.0%	-11.3%
9 その他の記載内容					
就労支援の時給アップ、移行支援の拡充					
利用出来る時間が少ない。週5出勤しないと時間が伸びないのが辛い(就労移行支援)					
行動援護を利用したいが、事業所が忙しそうで頼みづらく利用が出来ない。					
緊急時の通訳依頼が不便。帯広に頼らず、町で派遣登録制度を作って欲しいです。(芽室町も出来たので)					
困っているほどではないが、半年毎の手続きが必要なのは少し面倒					
現在はない。障がいに変化(悪化)すれば変わると思う。					

住まいや暮らしについて、おうかがいします

問18 現在、あなたの住まいはどちらですか。（1つに○）

【調査結果】

住まいとして、「持ち家」、「公営住宅」、「賃貸住宅」の順となっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	持ち家	173	64.8%	67.0%	-2.2%
2	公営住宅	29	10.9%	14.5%	-3.6%
3	賃貸住宅(マンション・アパートなど)	46	17.2%	12.8%	4.4%
4	グループホームで暮らしている	6	2.2%	2.1%	0.1%
5	病院に入院または施設に入所している	5	1.9%	0.7%	1.2%
6	その他	4	1.5%	0.7%	0.8%
7	無回答	4	1.5%	2.1%	-0.6%
6	その他の記載内容				
	両親の持ち家				
	祖母の持ち家に同居				
	社宅				

問19 問18で「1. 持ち家」「2. 公営住宅」「3. 賃貸住宅」に○をつけた方にお聞きします。

同居者が一緒に暮らせなくなったときにどのような住居を希望しますか。（複数回答）

【調査結果】

「持ち家」の次に「病院に入院または施設に入所」という順になっています。

		総数 248			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	持ち家	102	41.1%	-	-
2	公営住宅	60	24.2%	-	-
3	賃貸住宅(マンション・アパートなど)	50	20.2%	-	-
4	グループホーム	39	15.7%	-	-
5	病院に入院または施設に入所	62	25.0%	-	-
6	その他	8	3.2%	-	-
7	無回答	7	2.8%	-	-
6	その他の記載内容				
	何とも言えないです。				
	まだ考えてない。				
	体調の状況によって				
	まだ分かりません				
	妹の所				
	出来る事なら自宅で生活したいが、現実的には難しいと思うので。				
	決まっていない				
	実家				

問20 問19で「4. グループホーム」「5. 病院に入院または施設に入所」に○をつけた方にお聞きします。どこの市町村のサービスを利用したいですか。
また、その時期はいつ頃を予定していますか。(複数回答)

【調査結果】

希望する市町村は上位から「幕別町」「帯広市」の順であり、時期は「わからない」と回答した方が最も多い結果となっています。

		総数	135		
	回答(希望する市町村) (複数回答)	件数	割合	【H26】割合	増減
1	幕別町	62	45.9%	-	-
2	帯広市	47	34.8%	-	-
3	音更町	8	5.9%	-	-
4	芽室町	3	2.2%	-	-
5	池田町	3	2.2%	-	-
6	その他	10	7.4%	-	-
7	無回答	0	0.0%	-	-
6	その他の記載内容				
	北海道内				
	札幌市				
	大樹町				
	希望と予定は違います				
	もともと独居のため施設の特性などを比較して立地は選択の基準として低いかも				
	それとも、自分の合う所? 過ごしやすい所がどこの町か?				
	今は大丈夫だから				
		総数	88		
	回答(時期)	件数	割合	【H26】割合	増減
1	なるべく早く	4	4.5%	-	-
2	1～2年後	2	2.3%	-	-
3	3～5年後	3	3.4%	-	-
4	5～10年後	8	9.1%	-	-
5	10年以上	3	3.4%	-	-
6	わからない	66	75.0%	-	-
7	その他	2	2.3%	-	-
8	無回答	0	0.0%	-	-
7	その他の記載内容				
	両親が介護できなくなった時				
	状態が悪くなったら				

問21 問18で「4. グループホーム」「5. 病院に入院または施設に入所」に○をつけた方にお聞きします。グループホームや入所施設を出て生活することを希望していますか。(1つに○)

【調査結果】

「希望している」と「希望していない」が同数という結果になっています。

		総数 11			
回答		件数	割合	【H26】割合	増減
1 希望している		5	45.5%	-	-
2 希望していない		5	45.5%	-	-
3 無回答		1	9.1%	-	-

問22 問21で「1. 希望する」に○をつけた方にお聞きします。

どこの市町村のサービスを、いつ頃利用したいですか。また、グループホームや入所施設を出て生活するためにどのような支援を希望しますか。(複数回答)

【調査結果】

回答者全員が「幕別町」のサービスを希望し、時期は「なるべく早く」と「わからない」が多く、希望する支援は「転居や契約の支援」が最も多い結果となっています。

		総数 6			
回答(希望する市町村) (複数回答)		件数	割合	【H26】割合	増減
1 幕別町		6	100.0%	-	-
2 帯広市		0	0.0%	-	-
3 音更町		0	0.0%	-	-
4 芽室町		0	0.0%	-	-
5 池田町		0	0.0%	-	-
6 その他		0	0.0%	-	-
7 無回答		0	0.0%	-	-

		総数 6			
回答(時期)		件数	割合	【H26】割合	増減
1 なるべく早く		2	33.3%	-	-
2 1～2年後		0	0.0%	-	-
3 3～5年後		0	0.0%	-	-
4 5～10年後		1	16.7%	-	-
5 10年以上		0	0.0%	-	-
6 わからない		2	33.3%	-	-
7 その他		0	0.0%	-	-
8 無回答		1	16.7%	-	-

		総数 6			
回答(希望する支援) (複数回答)		件数	割合	【H26】割合	増減
1 転居や契約の支援		4	66.7%	-	-
2 食事の支援		3	50.0%	-	-
3 お金の管理		1	16.7%	-	-
4 就労支援		1	16.7%	-	-
5 服薬・服薬介助		2	33.3%	-	-
6 入浴介助		3	50.0%	-	-
7 医療的ケア		2	33.3%	-	-
8 短期入所		0	0.0%	-	-
9 その他		0	0.0%	-	-
10 無回答		1	16.7%	-	-

問23 現在、あなたが一緒に暮らしている人はどなたですか。(複数回答)

【調査結果】

家族と一緒に暮らしている方がほとんどですが、12.0%の方が一人で暮らしています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	父母・祖父母・兄弟	104	39.0%	37.6%	1.4%
2	配偶者(夫または妻)	116	43.4%	46.1%	-2.7%
3	子ども	55	20.6%	25.5%	-4.9%
4	一人で暮らしている	32	12.0%	12.8%	-0.8%
5	グループホームで暮らしている	6	2.2%	1.8%	0.4%
6	病院に入院または施設に入所している	5	1.9%	0.7%	1.2%
7	その他	4	1.5%	1.8%	-0.3%
8	無回答	8	3.0%	2.1%	0.9%
7	その他の記載内容				
	配偶者の父母、祖母				
	子の子				
	義理妹				
	叔母				

問24 日常生活で、あなたに対して声掛けや介助・介護している人は、主にどなたですか。

(1つに○)

【調査結果】

主に声掛けや介助・介護している方として、父母や配偶者などの家族が多くなっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	父母・祖父母・兄弟	81	30.3%	26.6%	3.7%
2	配偶者(夫または妻)	87	32.6%	28.4%	4.2%
3	子ども	9	3.4%	3.2%	0.2%
4	ホームヘルパーや施設職員	7	2.6%	5.3%	-2.7%
5	その他	4	1.5%	2.1%	-0.6%
6	声掛けや介助・介護は受けていない	60	22.5%	24.5%	-2.0%
7	無回答	19	7.1%	9.9%	-2.8%
5	その他の記載内容				
	訪問看護師				
	妹 国立帯広病院				
	知人				
	近所の人				

問25 問24で「1」～「3」に○をつけた方にお聞きします。

あなたに対して声掛けや、介助・介護している人の年齢は何歳ですか。（1つに○）

【調査結果】

主に声掛けや介助・介護している方の年齢として、50歳以上の方が60%以上を占めており、介護者の高齢化が表れています。

		総数 177			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	40歳未満	18	10.2%	9.8%	0.4%
2	40～49歳	17	9.6%	12.8%	-3.2%
3	50～59歳	44	24.9%	25.0%	-0.1%
4	60～69歳	39	22.0%	31.7%	-9.7%
5	70～79歳	20	11.3%	11.6%	-0.3%
6	80歳以上	8	4.5%	5.5%	-1.0%
7	無回答	33	18.6%	3.7%	14.9%

問26 声掛けや介助・介護してる人が困っていることはありますか。（複数回答）

【調査結果】

「精神的に疲れる」、「将来、あなたの介助ができなくなる」、「経済的に負担がかかる」といった、将来や経済的な面で不安を抱える方が多いことがわかります。

	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	買い物など、外出ができない	12	6.7%	-	-
2	仕事を続けられない	17	9.5%	-	-
3	腰痛になるなど、体が疲れる	18	10.1%	-	-
4	精神的に疲れる	50	27.9%	-	-
5	自分の時間が持てない	17	9.5%	-	-
6	経済的に負担がかかる	45	25.1%	-	-
7	自分の病気などに、助けがない	29	16.2%	-	-
8	相談にのってくれる人がいない	20	11.2%	-	-
9	将来、あなたの介助ができなくなる	49	27.4%	-	-
10	その他	24	13.4%	-	-
11	無回答	51	28.5%	-	-
10	その他の記載内容				
	特になし				
	車の運転				
	今は、健康者とほぼ変わらず生活しているため、介助人も困ることはあまりないと思います。				
	分からない				
	お互いに助け合って暮らしている				
	電話が出れない事				
	将来、仕事ができるようになるかが心配。娘の障がい判る人が少なすぎる				

悩みや相談ごとについて、おうかがいします

問27 現在、悩みごとや心配ごとなど、相談したいことは何ですか。（複数回答）

【調査結果】

相談したいこととして、「健康や治療に関すること」、「今はないが、何かあった時には誰かに相談したい」、「将来の住まいや家事のこと」の順となっています。

「人には相談したくない」という回答が、前回調査の時よりも大きく減少しています。

回答	総数 267		【H26】割合	増減
	件数	割合		
1 健康や治療に関すること	90	33.7%	34.0%	-0.3%
2 家族関係のこと	36	13.5%	12.8%	0.7%
3 職場や事業所内での対人関係のこと	35	13.1%	8.5%	4.6%
4 社会参加に関すること	26	9.7%	6.0%	3.7%
5 就労(仕事)のこと	65	24.3%	19.9%	4.4%
6 経済的・金銭管理のこと	67	25.1%	18.4%	6.7%
7 将来の住まいや家事(炊事・洗濯・掃除)のこと	75	28.1%	17.4%	10.7%
8 外出や移動のこと	40	15.0%	4.6%	10.4%
9 緊急時や災害時のこと	51	19.1%	8.2%	10.9%
10 話し相手がいないこと	27	10.1%	5.3%	4.8%
11 今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	86	32.2%	2.5%	29.7%
12 人には相談したくない	13	4.9%	30.1%	-25.2%
13 その他	20	7.5%	1.4%	6.1%
14 無回答	40	15.0%	10.3%	4.7%
13 その他の記載内容				
特になし(今のところ大丈夫)				
リバースモーゲージの件、子どもがいないので、所有財産の将来の後始末、後見人等、種々、相談したい事が沢山ありますが、どこに行って相談すれば良いのですか？金融機関の行っている相談会しか選択肢が無く困っています。福祉レベルはやはり都会に行けば行くほど、高度ですよね ※リバースモーゲージ→自宅を担保にして銀行等の金融機関から借金をし、その借金を毎月(毎年)の年金の形で受け取る制度。				
息子は現在43歳です。適応障がいですから多数の中に生活が出来ないため、両親が70歳を過ぎ、将来の事について、再び発病した時を繰り返さないか等				
就労しているため、今は特になし				
個別に相談員さんがいる				
将来1人暮らしになった時に、話し相手に定期的に来てほしい。(安否確認もかねて)と思っている。				
仲間同士も、最近限界がある。				
難病持ちで定期的に帯広厚生に通院しているが、老後マイカーで通院できないので交通不便である。また入院した場合も家から必要な物などを持って行くのも遠くて不便なので帯広に引っ越ししたいと考えているが、金銭的に余裕がなくて困っている。				

問28 あなたは、悩みごとや心配ごとを誰に相談していますか。(複数回答)

【調査結果】

相談相手として、「家族や親戚」、「友人や知人」、「医療機関の職員」の順となっており、前回調査とほぼ似た傾向です。

また、「民生委員・児童委員」と答えた方が前回調査より大きく減少しています。

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	家族や親戚	179	67.0%	72.3%	-5.3%
2	医療機関の職員(主治医・看護師・ケースワーカーなど)	75	28.1%	24.1%	4.0%
3	役場の担当職員や保健所の保健師	16	6.0%	5.3%	0.7%
4	社会福祉協議会の職員	4	1.5%	2.1%	-0.6%
5	職場関係の人や学校の先生	18	6.7%	7.4%	-0.7%
6	障がい者サービス事業所・相談支援事業所の職員	42	15.7%	11.3%	4.4%
7	友人や知人	90	33.7%	35.8%	-2.1%
8	障がい者団体や患者の仲間	8	3.0%	4.3%	-1.3%
9	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員(地域相談員)	8	3.0%	1.4%	1.6%
10	民生委員・児童委員	3	1.1%	22.8%	-21.7%
11	ハローワークや十勝障がい者就業・生活支援センターの職員	7	2.6%	4.6%	-2.0%
12	どこに相談したらよいかわからない(誰もいない)	21	7.9%	2.1%	5.8%
13	その他	14	5.2%	9.6%	-4.4%
14	無回答	19	7.1%	2.1%	5.0%
13	その他の記載内容				
	特になし				
	相談支援員(ケアマネ)				
	コーチングが出来る人				
	今は、頑張っているがこれからの体調が心配している				
	カウンセラー				
	配偶者のみ				
	両親				
	聴覚障がいの悩みはろう相談員が必要です。				
	親の介護サービスだったり、久しぶりに昔のボランティアの人に会ったりです。				

問29 困ったときの相談支援体制について、どのようなことの充実を望みますか。(複数回答)

【調査結果】

困ったときの相談支援体制については、「相談窓口の充実」、「福祉なんでも相談の開設」、「家族の悩みを受け止める家族相談員」という回答が多く、「特にない」と回答した方も多い結果となっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	相談窓口の充実	91	34.1%	-	-
2	相談員によるカウンセリング	52	19.5%	-	-
3	福祉なんでも相談の開設	66	24.7%	-	-
4	休日や夜間の電話相談	35	13.1%	-	-
5	家族の悩みを受け止める家族相談員	54	20.2%	-	-
6	子どもの療育・発達支援に関する相談	11	4.1%	-	-
7	就職や就職後の支援に関する相談	48	18.0%	-	-
8	特にない	68	25.5%	-	-
9	その他	9	3.4%	-	-
10	無回答	30	11.2%	-	-
9	その他の記載内容				
	頼りになる支援体制を充実強化すべき				
	お金の管理				
	分からない				
	どこが窓口か分からない。仕事で日中は役所へは行けない。				
	相談相手として、スキルのある方が少ないです。				
	何を相談して頼ったらいいか分からない				
	医療との連携相談室				
	聴こえる世界と、聴こえない世界が違うので聴覚障がい者専用の相談員が必要です。全国でもろうあ相談員を設けています。又は通訳者職員				

外出や仕事について、おうかがいします

問30 あなたは、1か月間にどの程度外出（通勤や通院なども含みます）しますか。（1つに○）

【調査結果】

6割以上の方が「ほぼ毎日外出する」と答えています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	ほぼ毎日外出する	170	63.7%	58.5%	5.2%
2	月に数回外出する	75	28.1%	34.0%	-5.9%
3	めったに外出しない	8	3.0%	3.2%	-0.2%
4	まったく外出しない	2	0.7%	1.1%	-0.4%
5	無回答	12	4.5%	3.2%	1.3%

問31 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。（複数回答）

【調査結果】

前回調査と同様に、「買い物」、「医療機関への受診」、「会社の通勤」と答えた方が多くなっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	会社の通勤	111	41.6%	37.4%	4.2%
2	医療機関への受診やリハビリ	149	55.8%	65.9%	-10.1%
3	サービス事業所の通所	42	15.7%	13.7%	2.0%
4	買い物	184	68.9%	77.4%	-8.5%
5	友人や知人の会合	53	19.9%	18.1%	1.8%
6	趣味やスポーツ	61	22.8%	22.2%	0.6%
7	グループ活動の参加	13	4.9%	6.7%	-1.8%
8	散歩	53	19.9%	24.8%	-4.9%
9	イベントや祭りの見学	34	12.7%	10.0%	2.7%
10	その他	12	4.5%	6.7%	-2.2%
11	無回答	10	3.7%	2.2%	1.5%
10	その他の記載内容				
	通学				
	子どもの送迎等				
	友人の家に泊まりに行ったり遊びに行ったりする				
	農作物の出荷				
	養護学校				
	孫の家にいき、孫の面倒を見る（娘はフルタイム）それまでは親の介護をしていた（親の入院している病院に通う）				
	支援センター、子育てサークル				

問32 あなたが外出するときの交通手段は何ですか。(複数回答)

【調査結果】

全体でみると、自家用車の利用が約8割となっており、前回調査と比較して「自転車やオートバイ」が減少し、「バスや汽車」が増加しています。

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	徒歩	82	30.7%	31.9%	-1.2%
2	車いす	14	5.2%	4.4%	0.8%
3	自転車やオートバイ	36	13.5%	18.5%	-5.0%
4	自家用車(本人または家族の運転)	213	79.8%	81.1%	-1.3%
5	バスや汽車	50	18.7%	18.1%	0.6%
6	タクシー	26	9.7%	11.5%	-1.8%
7	コミバス	3	1.1%	1.1%	0.0%
8	サービス事業所や病院などの送迎車	24	9.0%	9.6%	-0.6%
9	その他	2	0.7%	0.7%	0.0%
10	無回答	10	3.7%	1.9%	1.8%
9	その他の記載内容				
	歩行も可能ですが、歩行が遅い				

問33 外出の際に困ったり、不便に感じたりすることはありますか。（複数回答）

【調査結果】

「とくに困ったり不便に感じたりすることはない」と答えた方の割合が39.7%で前回調査から10.7%低くなっていますが、一方で「周りの視線が気になる」、「気軽に利用できる移動手段が少ない」、「障がい者用の駐車スペース・手すりなど障がい者に配慮した設備が不十分である」といった回答が前回調査より増加しています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	付き添ってくれる人がいない	13	4.9%	4.4%	0.5%
2	障がい者用トイレが少ない	15	5.6%	4.4%	1.2%
3	周りの視線が気になる	43	16.1%	10.7%	5.4%
4	コミュニケーションがとりにくい	24	9.0%	10.0%	-1.0%
5	必要なときに周りの人の手助け・配慮が足りない	17	6.4%	4.1%	2.3%
6	道路・建物の段差や自動車・バスなどの乗り降りが大変である	29	10.9%	9.3%	1.6%
7	気軽に利用できる移動手段が少ない(福祉タクシーなど)	33	12.4%	5.2%	7.2%
8	障がい者用の駐車スペース・手すりなど障がい者に配慮した設備が不十分である	33	12.4%	9.6%	2.8%
9	通路上に自転車や看板などの障がい物があって通りにくい	6	2.2%	1.1%	1.1%
10	バスや自動車での切符の買い方や乗車方法がわかりにくい	15	5.6%	4.1%	1.5%
11	とくに困ったり不便に感じたりすることはない	106	39.7%	50.4%	-10.7%
12	ほとんど外出しないのでわからない	11	4.1%	1.5%	2.6%
14	その他	10	3.7%	2.6%	1.1%
13	無回答	30	11.2%	12.6%	-1.4%
14	その他の記載内容				
	外出する時は、夫が何時も同伴				
	年長的に車の運転が怖い時がある				
	バリアフリーの飲食店やホテルがまだまだ少ない。				
	視覚障がい、軽度の為、生活には支障ないと思って行動しているが、人との距離間がつかみにくい。明暗の差がとらえにくく、外灯の無い歩道を歩く際、段差が怖い。				
	プールに行きたいが、1人で着替えや仕度が出来ないで行けない。母が付き添っていても着替えは別々になってしまう。				
	一人で外出時、フラッシュバックなどがおきくと動けなくなり困ります。なかなか帰宅できず、家の子供が心配。そばに水が無いと薬が飲めなかつたりして困ります。				
	店などの配置の地図表示が外にも中にも欲しい(車の駐車場所が目的のところに最短で行けるように)(公的な場所も同じ)				
	なし				

問34 あなたは、現在、仕事（就労移行支援や就労継続支援の利用は含みません）をしていますか。（1つに○）

【調査結果】

前回調査と比較して、「会社の正職員で、他の職員と勤務条件の違いがなく、働いている」と答えた方が増加し、「働いていない」と回答した方が減少しています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	会社の正職員で、他の職員と勤務条件の違いがなく、働いている。	44	16.5%	10.6%	5.9%
2	会社の正職員で、短時間勤務などの勤務条件の配慮があり、働いている。	6	2.2%	0.7%	1.5%
3	会社などのアルバイト、パートの職員、派遣職員として働いている。	49	18.4%	18.4%	0.0%
4	自営業を営んでいる	11	4.1%	6.0%	-1.9%
5	内職や自営業を手伝っている	4	1.5%	2.1%	-0.6%
6	その他	11	4.1%	3.9%	0.2%
7	働いていない	124	46.4%	52.5%	-6.1%
8	無回答	18	6.7%	5.7%	1.0%
6	その他の記載内容				
	季節労働者				
	無理				
	カフェのサービス業で働いています。				
	臨時職員で、他の職員と勤務条件の違いが無く働いている。				
	新聞配達				
	仕事などほとんどない。時間、日時すべてが難しい。				
	A型事業所(就労継続支援事業所)				
	非常勤職員				
	農業				
	高齢者再雇用				
	期間1年ごとの契約社員、障がい者雇用枠にて				

問35 問34で「7」に○をつけた方にお聞きします。

あなたは、仕事をしたいと思いますか。(1つに○)

【調査結果】

前回調査から比較して、「すぐにでも仕事をしたい」や「今すぐにはむずかしいけれど、将来的には仕事をしたい」といった意欲的な回答が増加し、「仕事をしたい思いはあるが、自分にあった仕事があるか不安に感じている」や「仕事をしたいとは思わない、または仕事ができない」という回答が減少しています。

		総数 126			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	すぐにでも仕事をしたい	9	7.1%	5.4%	1.7%
2	今すぐにはむずかしいけれど、将来的には仕事をしたい	19	15.1%	13.5%	1.6%
3	仕事をしたい思いはあるが、自分にあった仕事があるか不安に感じている	30	23.8%	29.1%	-5.3%
4	仕事をしたいとは思わない、または仕事ができない	46	36.5%	41.2%	-4.7%
5	その他	18	14.3%	4.1%	10.2%
6	無回答	4	3.2%	6.8%	-3.6%
5	その他の記載内容				
	したいが、てんかん発作や手首のリウマチの為				
	したい気持ちはあるが、体調的に無理だと思う				
	病気になるまで、フルタイムで働いてたからもうなくてよい				
	就職を目指してきたけれど、その目標が薄れてきた。				
	育児が落ち着いたら働きたいと思ってます。				
	たまに思う				
	仕事をしたくても出来ない				
	週3日透析、仕事なんてない。				
	就労				
	内職でもいいので、仕事がしたいと思っています。				
	就労継続支援を利用している				
	生きる気持ちがない				
	親の事があるから、仕事は無理				

問36 問35で「1」から「3」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。

あなたは、どのような仕事がしたいですか。(1つに○)

【調査結果】

前回調査では、「工場で製品を作ったりする製造業の仕事」と答えた方が最も多かったのですが、今回調査では、「机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事」が最も多い結果となっています。

		総数 62			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	畑仕事や牛や馬のお世話などの農業の仕事	4	6.5%	7.0%	-0.5%
2	工場で製品を作ったりする製造業の仕事	10	16.1%	28.2%	-12.1%
3	人と接して商品を売ったりする販売の仕事	8	12.9%	9.9%	3.0%
4	机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事	18	29.0%	21.1%	7.9%
5	料理を作ったりする飲食業の仕事	5	8.1%	7.0%	1.1%
6	その他	9	14.5%	18.3%	-3.8%
7	無回答	8	12.9%	8.5%	4.4%
6	その他の記載内容				
	物流のフォークリフトの仕事か、トラック乗り				
	手芸など自分の作品を作って販売する仕事。				
	自分に合った仕事が見つからない				
	何か物づくり、手作業がしたい				
	迷っている 何が自分に負担が少ないか				
	分からない				

問37 あなたは、障がいのある方が会社などで勤めるにあたって、どのような配慮が必要だと思いますか。（複数回答）

【調査結果】

会社などで勤めるうえでの配慮として、「職場内での障がいに対する理解」、「障がいの状況に合わせた働き方」と答えた方が半数以上となっています。

また、「通勤や移動に対する配慮や支援があること」や「障がい者向け求人情報の提供が充実していること」と答えた方が前回調査よりも増加しています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	就労に対する相談体制が充実していること	94	35.2%	32.6%	2.6%
2	障がい者向け求人情報の提供が充実していること	100	37.5%	31.9%	5.6%
3	職場内での障がいに対する理解があること	164	61.4%	55.3%	6.1%
4	障がいの状況に合わせて、働き方（仕事内容や勤務時間）が柔軟であること	160	59.9%	56.4%	3.5%
5	通勤や移動に対する配慮や支援があること	92	34.5%	27.7%	6.8%
6	トライアル雇用やジョブコーチ派遣などの事業が充実していること	75	28.1%	26.2%	1.9%
7	法定雇用率の強化や達成促進により、雇用先が増えること	69	25.8%	20.6%	5.2%
8	わからない	40	15.0%	1.4%	13.6%
9	その他	10	3.7%	11.7%	-8.0%
10	無回答	17	6.4%	13.8%	-7.4%
9	その他の記載内容				
	仕事上の服薬が可能な職場				
	無理に理解しなくてもいい。ほどほど理解してくれればいい。				
	障がい者ですが、パートのためあまり関係なく働いています				
	精神障害の妻にはわからない。				
	いくら企業とかに障がい者雇用義務が増えても、実際、職員に加入する事で、他の職員がその後始末等が、通常の作業に加わるのは避けられないので、他の職員のストレスがひどく、心のケアが必要なことを知り、とても重要なことだと感じています。				
	大会社には職業生活相談員が存在しているが、その方々は、主に役付であり1～2回の講習をクリアしていても本当の意味で力不足である。定期的に長く講習会は実施すべきであり、理解を深めるためにも人事変更時の対応策を考え深く対策して欲しい。				
	障がいだけでなく難病の人に合わせて考えて欲しい。例、重いものを運ばなくてもよい。ずっと立ちっぱなしの作業を減らす。				
	特になし				

情報収集について、おうかがいします

問38 町が発行している「みんなのふくし～障がい者の福祉制度について～」をご覧になったことがありますか。（1つに○）

【調査結果】

前回調査同様、「見たことがない」と答えた方が最も多い結果となっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	読んだこともあり、内容もわかりやすかった	51	19.1%	25.9%	-6.8%
2	読んだことはあるが、内容がわかりにくいと感じた	21	7.9%	9.2%	-1.3%
	1.字が小さくて見づらい	(5)	(23.8%)	(11.5%)	12.3%
	2.内容がむずかしすぎる	(4)	(19.0%)	(15.4%)	3.6%
	3.専門的な言葉づかいが多すぎる	(7)	(33.3%)	(34.6%)	-1.3%
	4.その他	(5)	(23.8%)	(38.5%)	-14.7%
3	「みんなのふくし」だけではわかりにくいので、もっと詳しく情報提供してほしい	23	8.6%	9.2%	-0.6%
4	見たことがない	147	55.1%	48.2%	6.9%
5	無回答	25	9.4%	7.4%	2.0%
2-4	その他の記載内容				
	読んだのかどうか、忘れてしまっている。多分読んでる。				
	読んだことがあるかも分からない				
	作成に携わりました				
	個人的なケースが具体的に分かるように				
	特にない				

問39 あなたは、障がい福祉制度などの情報をどのように集めていますか。(複数回答)

【調査結果】

回答結果の上位は、「インターネット」、「テレビ、新聞、情報誌」、「医療機関職員」と前回調査と項目は同じですが、「テレビ、新聞、情報誌」が減少している一方で、「インターネット」の割合が大きく増加しています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	インターネット	88	33.0%	18.8%	14.2%
2	テレビ、新聞、情報誌	72	27.0%	36.2%	-9.2%
3	家族や親戚	46	17.2%	18.4%	-1.2%
4	医療機関職員(主治医・看護師・ケースワーカーなど)	70	26.2%	21.6%	4.6%
5	友人や知人	32	12.0%	9.2%	2.8%
6	役場の担当職員や保健所の保健師	26	9.7%	2.5%	7.2%
7	社会福祉協議会の職員	7	2.6%	2.8%	-0.2%
8	職場関係の人や学校の先生	9	3.4%	11.3%	-7.9%
9	障がい者団体や患者の仲間	13	4.9%	9.9%	-5.0%
10	障がい者サービス事業所・相談支援事業所の職員	39	14.6%	4.3%	10.3%
11	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員(地域相談員)	4	1.5%	2.1%	-0.6%
12	ハローワークや十勝障がい者就業・生活支援センターの職員	17	6.4%	1.4%	5.0%
13	民生委員・児童委員	2	0.7%	3.9%	-3.2%
14	情報を集める手段がない	24	9.0%	11.0%	-2.0%
15	その他	20	7.5%	5.0%	2.5%
16	無回答	29	10.9%	8.9%	2.0%
15	その他の記載内容				
	集めていない				
	みんなのふくのみ				
	福祉関係の仕事をしています				
	病院、本で調べる				
	社会福祉を学んでいる。(通信大にて)				
	自分自身とか				
	広報				

地域防災について、おうかがいします

問40 あなたは、災害が起きたときに、自分ひとりで避難できますか。また、避難できない場合、近所にあなたを助けてくれる人はいますか。（1つに○）

【調査結果】

「自分で避難できる」と答えた方が62.9%となっています。一方で、「自分で避難できないし、近所に助けを求めることもできない」と答えた方が全体の5.2%となっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	自分で避難できる	168	62.9%	68.1%	-5.2%
2	自分で避難できないが、家族が助けてくれる	47	17.6%	3.5%	14.1%
3	自分で避難できないが、近所に助けてくれる人がいる	3	1.1%	4.3%	-3.2%
4	自分で避難できないし、近所に助けを求めることもできない	14	5.2%	8.9%	-3.7%
5	わからない	21	7.9%	9.6%	-1.7%
6	無回答	14	5.2%	5.7%	-0.5%

問41 災害が起きたときに困ること（困ったこと）は何ですか。（複数回答）

【調査結果】

避難先での困りごととして、「薬や医療が確保されない」、「避難所でのプライバシーの保護の不安」、「避難所へ移動できるかの不安」と答えた方が多くなっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	災害の状況や情報が伝わってこない不安	85	31.8%	33.0%	-1.2%
2	避難先へ移動できるかの不安	87	32.6%	32.3%	0.3%
3	避難所におけるコミュニケーションの不安	79	29.6%	24.1%	5.5%
4	避難所における障がいにあった設備（トイレなど）の不安	74	27.7%	28.0%	-0.3%
5	避難所でのプライバシーの保護の不安	101	37.8%	34.0%	3.8%
6	介助、介護してくれる人がいない	13	4.9%	6.4%	-1.5%
7	薬や医療が確保されない	117	43.8%	38.7%	5.1%
8	特に不安はない	44	16.5%	15.6%	0.9%
9	その他	10	3.7%	2.8%	0.9%
10	無回答	13	4.9%	7.1%	-2.2%
9	その他の記載内容				
	点滴台の有無				
	老母の安否				
	放送や電話では、聞き取りが出来ないため、情報を的確に得られるか不安。メールで連絡がくるようにしてほしい。				
	家族も障がい者なので、1人で逃げられないので間に合うか不安				
	昨年の台風災害時は、自宅より低い土地にある避難所に移動する勧告が出されたため、自宅での垂直避難を考えていた。				
	障がい者は差別される。嫌な視線等				
	避難するほどの災害を経験していないので現実感がない。				
	ベットが無い、お風呂（椅子が低い？）、通路が狭い？、座位が厳しいため				
	ストレスが溜まるから、その辺				
	下敷きになった時、助けに来た人の声が聞こえない事が一番不安です。				
	分からない				

問42 あなたは、災害時要援護者支援制度に登録していますか。(1つに○)

【調査結果】

「登録している人」または「制度は知っているが、登録はしていない」と答えた方は約1割で、8割以上の方が「制度を知らない」と回答しています。

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	登録している	4	1.5%	-	-
2	制度は知っているが、登録はしていない	26	9.7%	-	-
3	制度を知らない	219	82.0%	-	-
4	無回答	18	6.7%	-	-
2	制度は知っているが、登録はしていない理由の記載内容				
	深く考えていないから				
	(今は) 必要ないため				
	今は自分で行動が出来て、家族がいるから				
	制度も知らないし、登録もしていない				
	現在は親と住んでいるので。コミュニケーションが難しい為。				
	自分のところの民生委員が口が軽すぎて、他に漏らされるから(相談は出来ない)				
	登録しろと、言われたことがない				
	要援護者を自分で探さないといけないため、自分では探せない				
	人様にお世話されることなく、自分で避難できる為				

障がいへの理解や成年後見制度について、おうかがいします

問43 あなたは、自分が「障がいがある」ことで周りの人から差別されるなど、嫌な思いをしたことがありますか。(1つに○)

【調査結果】

周りの人から差別として、「嫌な思いをしたことがない」と答えた方が前回調査から比べて、少なくなっています。「嫌な思いをしたことがあり、障がいの理解が足りない」と思う方の理由として、「地域の住民やまちかどでの視線」や「職場内での対応」が上位となっています。

		総数	267		
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	嫌な思いをしたことがあるし、周りの人は障がい者についての理解が足りない	82	30.7%	25.2%	5.5%
	1. 店内の対応や施設整備	(14)	(17.1%)	(21.1%)	-4.0%
	2. 公共交通機関での対応や施設整備	(11)	(13.4%)	(5.6%)	7.8%
	3. 公共施設や窓口での対応や施設整備	(12)	(14.6%)	(7.0%)	7.6%
	4. イベント参加での対応	(5)	(6.1%)	(1.4%)	4.7%
	5. 地域の住民やまちかどでの視線	(33)	(40.2%)	(23.9%)	16.3%
	6. 家族からの視線	(12)	(14.6%)	(12.7%)	1.9%
	7. 職場内での対応	(23)	(28.0%)	(15.5%)	12.5%
	8. その他	(20)	(24.4%)	(12.7%)	11.7%
2	嫌な思いをしたことがあるが、最近は周りの人が自分のことをよく理解してくれる	33	12.4%	16.3%	-3.9%
3	嫌な思いをしたことがない	111	41.6%	45.7%	-4.1%
4	その他	20	7.5%	3.5%	4.0%
5	無回答	30	11.2%	9.2%	2.0%
1-8	その他の記載内容				
	ネット(SNS)				
	就労移行支援時、指導員に広汎性発達障がいについて理解している人が少ない				
	障がい者用Pに健常者が駐車している事				
	子どもの学校関係者。聴こえないという見た目で分からない障がいなので1～7ほぼ全てあてはまる。難病も見た目で理解されにくい。さぼっているとか				
	持病を「持ってるだけで、面接も叶えられず、仕事の問い合わせの電話をしてもその場で断られる				

4	その他の記載内容
	分からない。
	以前の職場で、障がい者枠で採用されたが、パワハラのような事を受け、辞めた事があります。
	嫌な思いを少し経験した事がある。最近は忙しくてなかなか友人と会えない
	障がい者だから何も出来ないと思われたくない。
	陰で言う(ビッコだとか聞こえる時がある)
	障がいを隠している
	一見して障がい者と分からない事で、逆に白い目で見られる(多目的トイレ利用等)
	病院での職員の対応
	障がい者が分かりにくい心の病だから何とも言えない
	電車で満員だった時、障がい者は乗るなと高校生に言われた。学校でどんな教育をする？
	地域である行事や、作業の時には周りの人達がとても気を使ってくれるので、気にせず気楽に過ごして欲しいです。
	気にしない

問44 成年後見制度とは、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。
あなたは、成年後見制度について、知っていますか。（1つに○）

【調査結果】

成年後見制度は、前回調査から比べて、認知度が低くなっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	名前も内容も知らない	92	34.5%	31.6%	2.9%
2	名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	85	31.8%	32.3%	-0.5%
3	名前も内容も知っている	76	28.5%	29.4%	-0.9%
4	無回答	14	5.2%	6.7%	-1.5%

問45 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。（1つに○）

【調査結果】

成年後見制度の活用は、「わからない」と答えた方が前回調査から比べて多くなっています。
また、「すでに活用している」、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」と答えた割合が合わせて、33.4%となっています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	すでに活用している	1	0.4%	1.1%	-0.7%
2	今は必要ないが、将来必要になったら活用したい	88	33.0%	36.9%	-3.9%
3	活用したいと思わない	56	21.0%	22.7%	-1.7%
4	わからない	109	40.8%	31.9%	8.9%
5	無回答	13	4.9%	7.4%	-2.5%

問46 幕別町は、障がいのある人にとって暮らしやすいと思いますか。（1つに○）

【調査結果】

「暮らしやすい」、「まあまあ暮らしやすい」と答えた方の割合が全体の46.8%であり、前回の調査から比べて、3.9%下がっています。一方で、「暮らしづらい」と答えた方が前回調査より5.9%増えています。

		総数 267			
	回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1	暮らしやすい	36	13.5%	13.5%	0.0%
2	まあまあ暮らしやすい	89	33.3%	37.2%	-3.9%
3	すこし暮らしづらい	16	6.0%	9.6%	-3.6%
4	暮らしづらい	29	10.9%	5.0%	5.9%
5	どちらともいえない	80	30.0%	27.3%	2.7%
6	無回答	17	6.4%	7.4%	-1.0%

問47 あなたは、障がいのある人にとっても暮らしやすいまちづくりをするために、どのようなことが必要だと思いますか。（複数回答）

【調査結果】

暮らしやすくするために望むこととして、「障がいに対する理解」、「外出しやすい環境や移動手段への支援対策」、「経済的な援助」、と答えた方が多い結果となりました。また、今回の調査では、「外出しやすい環境や移動手段への支援対策」と答えた方が、前回調査より7.3%も増えています。

回答	件数	割合	【H26】割合	増減
1 障がいのある方に対する周りの人の理解を深めてほしい	97	36.3%	39.6%	-3.3%
2 自宅で介護を受けられるサービスを充実させてほしい	50	18.7%	16.7%	2.0%
3 働くところが少ないので、働くところを増やしてほしい	78	29.2%	28.4%	0.8%
4 昼間に活動できるような場所を増やしてほしい	39	14.6%	12.4%	2.2%
5 外出しやすい環境や交通機関の利便など移動手段への支援対策を充実してほしい	83	31.1%	23.8%	7.3%
6 具合が悪くなったら、すぐに対応してくれる医療機関がほしい	66	24.7%	22.3%	2.4%
7 障がいのある友達といっしょに暮らすグループホームなどを増やしてほしい	30	11.2%	9.6%	1.6%
8 いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい	72	27.0%	26.2%	0.8%
9 何でも話し合える仲間がほしい	39	14.6%	18.4%	-3.8%
10 生活するうえでの経済的な援助を増やしてほしい	99	37.1%	34.8%	2.3%
11 各種サービスや制度・医療機関などの情報提供を充実してほしい	79	29.6%	28.4%	1.2%
12 防災・災害対策や防犯対策を充実してほしい	60	22.5%	17.0%	5.5%
13 とくにない	31	11.6%	11.7%	-0.1%
14 その他	8	3.0%	4.3%	-1.3%
15 無回答	18	6.7%	9.6%	-2.9%
14 その他の記載内容				
道路の段差（歩道との）歩道の割れ目で車いすが引っ掛かる				
入所施設を作って欲しい（親なき後）				
医療機関（プシ科【精神科】）の充実				
外出しやすいように、道路と歩道の段差をなくす、歩道の割れ目を直す、雪が積もった時の排雪、車いすも老人も歩きやすくなる				
障がいのある乳幼児と健常児（乳幼児）と親の交流、小さい頃から障がい児と健常児を分けないでほしい。				
介護、医療、福祉系の行事の開催について、障がい者家族への情報が欲しい。				
重度の障がい者でも、親がいなくなった後でも安心して、今までと同じような生活（通っている場所にそのまま通ったり、いつもしていることが出来る）が続けていける環境、場所がほしい				
表面的には理解しているようだが、何か問題が起きると、やはり障がい者はジャマなのだ。近所にも偽善者は多い。				

問48 あなたやご家族の方が思っていることを自由に記載してください。

【調査結果】

68人（有効回答数の25.5%）からご意見をいただきました。内容は以下のとおりです。

No.	コメント	カテゴリー
1	高次脳機能障がい軽度であっても、ちゃんと診られる病院が近場で増えて欲しい。通院していて不安である。 それか、きちんと診てくれる医師がいる病院への交通費を助成して欲しい。（以前は東京の高次脳機能障がいの専門がある病院に通っていた）	医療機関の充実について 経済的支援について
2	現在は、症状が安定しており、自分が障がい者であることを意識して、社会の中で、暮らしているわけではないので、町に対して希望する事、要望は、今は思いつきません。医療費3割が1割受診できることは継続的に受診して薬を処方してもらっているのととても助かっています。この制度が継続されることを望みます。	経済的支援について
3	メールやFAXでもOKになってきた社会ですが、まだまだ『連絡は電話で』となる事が多く、1人で対応できず固まる場面があります。 障がい者が出来ない事を出来るように訓練するよりも、社会が理解し、社会が変わる方が早期に解決します。私の障がい（難聴）からすると、まずは役場から電話の窓口だけになっているものをFAXまたはメールでも可能なようにしていただきたいです。 今後、子どもに関わることで、電話のやり取りが増えてくることが予想されます。自分から出来ない事を発信して、周りの理解を求めていく、今後になると思います。 生きにくさをいかに生きやすくしていくか、生きていくうえでずっと向き合っていくと思います。 幕別町が十勝の中でも福祉に、優しい町になることを心から願っています。 また、私は補聴器を使用しており、以前住んでいたところは、買い替えの際、補助金が出ました。高い買い物なのでとても助かりました。費用の援助、どうかご検討下さい。	障がいの理解について 窓口対応について 経済的支援について
4	色々な事を相談出来る窓口があるといい。それがあつことを広く、告知した方がいいと思う。誰も何も教えてくれない。 病院のソーシャルワーカーさんは、とても色々教えてくれて助けられた。 アンケート毎回同じような質問、何かお役に立ってますか？何か意見ばかり集めてやってる風だけど、何かやってるの？ やってても伝わってこないけど・・・ どうなの？	情報発信について アンケートについて
5	障がいや介護を必要としている人達に、優しい町づくりを期待しています。	まちづくりについて
6	障がいのことを周りで、理解してくれて、働いていける場所をもっと増やして欲しいと思いました。 トイレの障がい者表示を大きく、はっきりして欲しい。 駐車場に障がいでもなく、一般の車が入ってる時があり、障がいの人が困っている事、車を停められなくて困ることがありました。 幕別町は、これからも暮らしやすく、障がい者に優しい町であつて欲しいと思いました。	障がいの理解について まちづくりについて
7	何も不自由なく生活しています。出来ない事は家族がしてくれ、障がい者だという事を忘れさせてくれます。（感謝しています。） 現在、就労していますが、臨時のため、いつまで雇ってもらえるかが心配です。（58歳）何とか65歳くらいまでは雇って欲しいと思っています。	雇用について
8	特に無し（夫から）少し痩せて欲しい。	その他
9	障がいがあつても、1人暮らしであつても、できる限り自立心をなくさないで生きていこうと自分自身に言い聞かせながら生活しています。とは言え不安もあります。その節は、ご相談をさせていただきたいと思っています。	将来について
10	林業の仕事がしくて、電話だけで門前払いが多い。危険だからと一点張りだと思われまふ。過去にケがした例があつた場合は分かるけど、何も無いのに門前払いなんておかしいと思う。積極的に電話ではなく、面接と1ヶ月間、働いてみてから決める環境を作つて欲しい。林業だけでなく、どの職種でも。	雇用について

11	現在は、普通に生活を送っているつもりであります。人から見たら『あらっ?』と思われる部分もあるのかもしれませんが。病状がどのように進んで、悪化するのか未知な部分が多いので、将来に不安を感じています。 町内には、どのような支援施設があるのか、見学が出来る機会があるとうれしいです。	将来について 情報発信について
12	特に、これとかじゃないけど、今までやった事、無い事のサポート(話を聞いたり)その辺ですね。	情報発信について
13	近くの民生委員は、全くと言っていいほど使えない。幕別町は、他町に比べても障害の援助は悪いです。	民生委員・児童委員について サービスについて
14	現在、介助をしている夫に何かあった場合が一番不安である。 自分と介助者が高齢になった場合には、サ高住等に入居する考えであるが、先々の事が見通しつかない。	将来について
15	定期的に福祉制度に関する情報がもっと欲しい。 特に金銭的な事柄(助成金などの関係)	情報発信について 経済的支援について
16	最近、アクセルとブレーキを間違えそうになる。一度間違えて壁にぶつかってから、注意してスピードを出さない様にしているが、ヒヤリハットが増えてきた。センサーでぶつからない車があるようで、欲しいと思うが高すぎて買えない。安全な車が欲しい。ペダルが1つの車もあると聞くとよく判らない。いずれ大きな事故を起こそうで怖い。	その他
17	働けないと思われる人への経済的援助を、安易に行わずに軽度な作業でも働ける場を増やす方向へ向けてほしいです。やれば出来る能力も、何もしなくても収入を得られれば楽さにあまじってしまう事も多いと思います。無駄な税金を投じる事のない様、個々の能力を発起して人生を楽しむ事を教えてあげて欲しいです。	経済的支援について 雇用について
18	夜間も支援員がつくグループホームを町内に作って欲しい。 重度の心身障がいの人や、医療ケアの必要な人も入れるようなグループホームを町内に作って欲しい。 障がいのある人が、出来る仕事を町内でもっと色々な種類を沢山用意して欲しい。 町内に中札内高等養護学校の分校があるが、通える人でないと入れない。分校生が利用できる下宿?を用意して、もっと生徒数が増えるようにして欲しい。 外に出られずに引きこもっている人たちが、社会の繋がりをもち、人と交流したり、仕事を持ったりできるように働きかける仕組みを作って欲しい。 お年寄りはお年寄り、障がいの人は障がいの人、という風に分けないで、一緒に住める場所が欲しい。 車いすの人が散歩しやすいような、段差の少ない散歩道を作って欲しい。 災害が起きた時に、障がいのある人もすばやく安全な場所に避難できるようにして欲しい。避難先で大勢の人と過ごすのが苦手な人の為に(大声や奇声を上げたり走り回ったりしてしまう)一般とは別の避難場所も作って欲しい。 災害の時に聴覚障がいの方を避難場所に誘導したりできるように、職員全員がごく簡単な手話をマスターしている役場がある(福岡県?)という事だが、幕別町でもそんな事が出来たら?	住まいについて 雇用について 集える場について 外出について 災害時対応について
19	バスが無く、電車の本数が少ない。	外出について
20	私は、今、父母の持ち家で暮らしているが、仕事もしているが、パートなので将来、生活していけるか不安があります。	将来について
21	役場、福祉課にはお世話になってます。	その他
22	障がい者でも働く場所を必ず増やして欲しい。札内方面ばかりあって、幕別町の市街地には何にもない。これではダメだと思います。あと障がい者が何でも相談できる窓口を必ず作って欲しいです。以上 よろしく願います。	雇用について 相談支援について
23	重度の障がいがあっても、グループホーム、短期入所、施設入所のサービスあると良い。	住まいについて
24	十勝の交通機関は、自動車を運転しない人は非常に不便で、無理に運転をしている高齢者は、非常に危険に思うが移動手段が少ない。 地方都市に住んでいるので、危ない高齢者の運転はどうにもならないと思う。交通手段の多い都市に住むことを考えている。医療機関の多い都市の方が対応は早い。障がい者には、なかなか賃貸物件は貸してもらえない。	外出について 住まいについて
25	現在は自立できているが、先のことが心配ではある。今のうちに出来ることをして、用意しておきたいが、少しは不安があるので考えて生活して行きたい。	将来について

26	公営住宅の外回りに手すりをつけて欲しい。バリアフリーは身近にあるものだと思います。救急外来の受け入れが遠い事で、交通費が不安です。雪かきも大変になってきました。	住まいについて 経済的支援について
27	免許の控除申請を、毎年、役場に行かなければならないのが苦痛である。	制度について
28	現在は、病気も安定し働けているが調子が悪くなり、働けなくなったり、入院した場合、収入がなくなるので、その時が不安。	将来について 経済的支援について
29	週3日透析し、アルバイトしか出来ず、全額(収入)だけで、町民税、自立支援の金額が決まる。生活はかなりきつく、このままでは生活の不安が大きい。やがてパートも出来なくなり、障がい年金では暮らせなくなる。 今出来るパートで将来の生活費を貯めたいが、収入が上がるたび、自立支援の金額も上がり、全然、町は親身に考えていないと思う。	将来について 制度について
30	31歳の時に、心の病気になり、重度の心の病気になって苦しんだが、今は23年経つがだいぶ良くなった。今は治る可能性もあるのでだいぶいい。	病気について
31	精神障がいがありますが、入院歴が無いことから、障がい者年金がもらえず、就労支援に行っていますが、体調に波があり、あまり働く事が出来ずに1ヶ月間休む事もあり、その間は給料も出ないので困っています。 帯広市まで車で通っているの、幕別本町にも就労支援B型かA型が欲しいです。(座って出来る仕事、腰が痛いので)	雇用について
32	本アンケートの内容について 回答のとび先が明確ではありません。 例、問6 1、視覚障がい→問7へ、2、聴覚障がい→問8へ、問3～問7(とび先の指示が無い)他の頁でも同例有ります。 上記の場合、問1、問2以外は問9へなどにして下さった方が良いのでは？ すべてふりがなを振っていただいているのは、大変いいのですが・・・ 記名回答したいところです。無記名の意味ないと思います。何とか私を探して欲しいです。	アンケートについて
33	世の中に、広汎性発達障がいの症状を理解している人が少ない。サービスを受けても、嫌な思いをすることが多かった。もう少し理解のある人を職員にすべきだと思う。	障がいの理解について
34	自宅で介護を受けられるサービスを、今後も充実させてほしい。	サービスについて
35	祖母が、厳しすぎる。セコイ、金取られる(罰金性)、たまに手を出す。私と子供にひどいことを言う。他人の前で猫をかぶる。他にも色々。	その他
36	親がいる間は、様々な事があっても何とか耐えます。 でも兄弟も親戚もない重度の知的障がいがある人は親がいなくなった後、どうすればいいのでしょうか？ 町外には入所出来る施設があるかもしれませんが。でもそこに入所してしまえば、今まで暮らしていた町から離れ、通っていた事業所にも行けなくなり、全てが変わってしまいます。 幕別町にずっと住んで事業所に通い、慣れ親しんだ人達や場所に囲まれて生活してはいけないのでしょうか？ 今の幕別町では、そう言われているような気がしてなりません	将来について 住まいについて
37	見た目で見分らない障がい者、私は障がい者ですって、車ではワッペン張ってあるから分かる。でも車から下車したら分からない。一番困る。	障がいの理解について
38	以前、帯広市に住んでいた頃、障がいのある人はタクシーチケットを配布してくれていました。私は病気で障がい者1級に認定されています。 月に一度札幌へ通院しなければなりません。その際はJRや高速バスを利用して札幌へ行くので、タクシーチケットがとても役に立ち助かりました。 幕別町には、そういった支援がなく経済的に負担が増えました。 タクシーチケットを支給とまで言わなくても、幕バスを帯広駅まで行ってくれるようにするとかになってくれればありがたいです。 私は病気のため就職するのが遅かったです。そのため年齢の割に収入が低いのですが、それでも所得制限などに引っ掛かり恩恵が受けられません。 もう少し緩和していただけると嬉しいです。 色々と思うところもありますが、幕別町は障がい者にとって住みやすい町と思います。現サービスの維持も大切だと思います。	制度について

39	私は10年以上前に、障がい者になりました。 数年まともに働くことができず、家族からの心無い言葉や態度に悩み、離婚もさせてもらえず、子育ても充分にはできず。 配偶者の理解があり、今日の安定した幸せな生活が有ります。 そんな同居の両親もそれぞれ難病となり、今年の秋より1人は介護面で、お世話になることになりました。 この先、月日が経つにつれ、私もさらに出来ない事が増すと、両親を助ける事に限界があります。動けるうちに、心強い将来性を築きたいと思っています。分からない事ばかりで、分かりやすい窓口や、相談出来る所を気軽に利用出来たらと思っています。よろしくお願いします。又、少し私は、分かっている方ですが、全く知らない人が、沢山いると思います。その人達のほとんどは、ひたすらガマンをして過ごしている事でしょう。過ごしやすい幕別になることを切に祈っております。	将来について 情報発信について
40	将来家族がいなくなり、1人になった時の対応の仕方が心配です。	将来について
41	夜の支援も付くグループホームを町内に作って欲しい。重度の心身障がいの方や医療の必要な方が、利用できるグループホームや使える短期入所の施設を町内に作って欲しい。障がいがある方が働ける仕事をもっとたくさん種類を掲示してほしい。お休みの時(土日祭日)の余暇を過ごすための情報が欲しい。障がいを持っている方の旅行が行ける企画情報が欲しい。	住まいについて 情報発信について
42	仕事の事。私は、役場などの巡回の車などに使って欲しいと思う。障がい者、皆が働けない人ばかりではないと思う。働けない障がい者にしないで欲しい。	雇用について
43	盛りだくさんのアンケートで読むだけで大変です。文言に不適切なことが多く理解不能部分がありました。このアンケートに答えられる方々のほとんどは自立できてる方が多いと思われますので、将来そうになったらと思わせる文言が必要かと思いますが・・・ 難病と特定疾患は同じではないと思いますが・・・	アンケートについて
44	障がいであっても、その様に見てくれない企業が沢山あり、普通人と同じ立場で対応される。どこまで障がい、どこまで障がいではないか区切りが分からない。	障がいの理解について
45	現在は動けているけれど、今後動けなくなったら、身内もだんだん老いていくので不安があります。充実した福祉を願っています。	将来について
46	病院での受診は普通にさせるのですが、治療、(点滴とか)歯の治療など、無理にさせようとする暴れて治療になりません。 重い知的障害で、言い負かせても理解出来ない、今後入院でもするような病気になる時、受け入れてくれる病院が果たしてあるのかどうか情報が欲しいです。	情報発信について
47	知らない事ばかりで、何を質問(聞いたら)いいのか分からない。 『みんなのふくし』ですが、池田町のは分かりやすいと思いました。 福祉は複雑だと思います。本当の福祉って何なんだろうと思います。分かりづらし、親切でもない。 相談員が付いていても、サービスを受けられなかったり、何度も何度も同じことで『お願いします』と言わなければならなかったり精神的にも疲れます。性格が悪くなります。(だいぶ悪くなりました)	情報発信について
48	障がいのある方も、同じ地域で暮らせる環境を整えて下さい。 よろしくお願いします。	まちづくりについて
49	一時高収入(土地処分時)時、税金もしくは、年金引下げ、健康保険料の増加などになってしまうが、病院など医療、生活ができなく、やむを得ない場合なのかを調査し理由のある場合は考慮するような制度はないのでしょうか？ 今は、病院にかかるにも金が必要に見えていただけないようなのでね！	制度について
50	障がい者年金をもらいながら、何とかパートで働いて少しでも自立した生活を送れるように頑張っているが、所得の関係により多額の税金を納めなくては行けない。これでは本末転倒である。苦しい思いをして働くのであれば生活保護に頼ってもいいのでは？と疑問に思います。 数字だけをみるのではなくその人の生活を見て欲しいと願います。	制度について

51	都会で生活していた時、障がいがあるからと、特別な他人の目はあまり感じた事はありませんでした。ここに移住してから、とても悲しい思いをしたことが何度もあります。 私共、両親も、〇〇歳まで元気に会社に勤めていた息子は、それなりに社会に役立っていたと思ってました。総てのことを知識として知っていても、表現することも出来なくなって、将来を不安に感じている息子と、今日1日、今日1日元気で笑顔で生活出来る。それを願って過ごしております。 ありがとうございました。 母より	障がいの理解について 将来について
52	年々、生活等が厳しくなっている。	経済的支援について
53	十勝の他の市町村に比べて、福祉サービスが薄いと思う。	サービスについて
54	障がい者が暮らしやすい町づくりは財源的に無理でしょう。特に、冬の生活を考えると北海道は、障がい者にとって住みづらい地域です。 尚、質問の数が多すぎます。	まちづくりについて アンケートについて
55	障がいと関係ないかもしれませんが、元受刑者が働けるような、元受刑者を雇用サポートして頂ける企業や団体などが十勝管内にあれば助かるのになあと感じています。	その他
56	障がい者になっても若いうちにはと思い仕事を続けてきたが、年になり身体は辛く、だからと言って仕事を辞めては生活が大変なので頑張っているが限界。町内で我らみたいな障がい者でも働ける所があるのかが知りたいと思っている。	雇用について
57	精神障がい者が地域の中で、それぞれ自立した生活を送る事が出来るよう、助成金を出して支援してほしい。(町内で困っている人が沢山います。隠れた存在です。気軽に相談できるシステムをお願いします。 家族の悩みを相談できる家族相談員の充実、PR 認知行動療法を(毎週)出来るように早期に実現してほしい(とても大切な事です。期待しています。必ず)	経済的支援について 相談支援について サービスについて
58	一番に心配している事は、親が亡くなった後の生活についてです。普段からの子供の性格、日常の様子を子供に接してもらう人に理解してもらいたいと思います。それは事業所に職員、グループホームの世話人の方、相談員、親が共通の情報を持っていてくれると心強いです。一年に一回でも共有の情報を持てると良いのですが、(その際に役場の担当職員、保健婦さんなどの意見も聞ければ嬉しいです) 他に心配している事は、健康状態のことで、なかなか本人に自覚してもらう事が難しいので、町の方で定期的に健康講座を開いてもらって、軽いストレッチだとか、食事に関する話を分かりやすく楽しく参加出来る場を作ってもらいたいです。子供の周りの方々も、なんとなく生活している人、食べる事だけが楽しみな人、沢山いるので、親以外で相手をしてくれる人、楽しみに外出する機会を増やす事が出来ればと思っています。	将来について 相談支援について 情報発信について
59	障がい年金をもらいながら、元気に働いている方がいます。しかし難病患者にはそれらしい年金もなく働く体力もなく、働くにも限界があり、収入が少ないのが実状で不公平だと思います。公平になるように難病患者にも年金又は支援金がもらえるようにして欲しいです。 障がい年金の場合は配偶者の収入が多くてももらえて、難病患者の場合は配偶者の収入によってもらえないのは差別だと思います。	制度について
60	幕別町にもっともっとグループホームや作業所を増やして欲しいです。帯広に居あ るドリームマンションみたいなのもいいです。お願いします。	住まいについて 雇用について
61	離婚して一年になりますが、不安が多いです。 親は私一人なので頑張らなくてはいけない。でも子どもも発達障害で仕事もままならない。今は色んな事が不安です。	将来について
62	札内にあるスーパーなどで不便に思っているのは、外にカート置き場が無い事です。買い物で重いものを持ち運びするのが大変だと高齢者の親が言っていました。実際そうなるといいです。 幕別町は福祉などが進んでいると聞いたので、住んでいてよかったと思います。偏見を減らして精神障がいでも堂々としていられる町になったらいいなと期待しています。	まちづくりについて
63	通院する回数が多いので、働いても通院費用に飛んでいきます。子育てだけではなく障がいを持っている方や通院している方にも優しくするだけでも気持ち変わります。人間何に関しても『全て』気持ち一つで変わります。	経済的支援について 障がいの理解について

64	私の周りには、自殺して亡くなった方が沢山います。残される側も大変な気持ちを抱えて生きていくのですが、自ら命を絶とうと思う、一人ではどうにも出来ない辛さを苦悩の日々を国の1人1人が、分け合い自らを生かす様助け合い、1人の人の命が、本当に生かされることを願います。 病気だとか病気でないとかの区別は無しに、一、人間としての命を途中でたたれることの無い、心から平和でおだやかに暮らせる国であって欲しいと願います。 私は精神の障害をわずらっています。今までに障害のレッテルをはられ差別を受け、自分の言動のせいもあり人間関係に自信がありません。私の他にも社会の犠牲となった方は沢山いると思います。弱者に優しい日本であって欲しいです。自殺者も殺人者ももっと減り、心の豊かな国になって行って欲しいと願います。家族という小社会にそもそも平和がおとずれるようにと願う日々でした。皆苦しすぎます。大人も子供も早く本当の平和がおとずれますように。	障がいの理解について
65	このアンケートは本当に読まれるのですか？ 20年近く住んでいますが、福祉なんてなんにも推進されてないじゃないですか。ただことう物を送ってきて送り返して終わり、紙の無駄です。 言われたからやってる感じですよ。 相談しても前例がない、上に意見が通らないとかで、何も叶わない。 相談してみますとか時間を下さいとかで何も無い。 机の前に座ってるだけ、事務処理してるだけ。 この町に住むことになった事悔しい、どこかに行きたいけど、経済的に今は無理、早くここから出たいです。 札内支所はキレイになりましたが何も変わらない。そこで働く人がいい思いをしているだけ。 どうせ読んで、読まなくても何も変わらないのだから、好きに書かせてもらいましたよ。ごみ箱いきですからね、この紙は。 体がつらい、生活もつらい。そんな事を知らない人達に何が出来るのか。 さようなら	アンケートについて 窓口対応について
66	子供が中2の時から不登校になり、10年以上もひきこもりで病院の通院や入院を繰り返し、ここ1～2年精神状態が悪化し、切羽詰まって役場に初めて相談に行きました。役所や保健所などに相談に行くのはとても勇気がいりました。帯広の十勝総合振興局には‘たんぼぼ’というひきこもりの家族会があり月1回の例会がありますが、遠方の為なかなか行けず年に1～2回行けたら良い方です。そこでひきこもりや精神障がい者などの家族が同じ悩みを打ち明ける事ができる交流の場所が地元にもあればと思いました。 それと家族会だけではなく当事者の集まる居場所も作って欲しいと思います。 みんなのふくしのしおりについて P14の心身障がい者施設通所の交通費の助成で、十勝管内の社会復帰施設はどこかよく分からないので、もっと詳細に載せて欲しいと思いました。交通費の助成で病院の通院の際に本人が自動車やバスに乗れない時タクシーで行ったり、私が車で行ける時は、車で行ったりでガソリン代などかなりの負担になります。助成の範囲を病院の通院も対象にして欲しいと思いました。 P16の自立支援協議会の定例会の開催日が第4火曜日で詳しくは問い合わせと載っていますが、広報などに載せてみてはと思います。どなたでも参加できるという事なので関心のある人は気に止めると思うのですが。障がい者のことを地域の人達にもよく知ってもらいたいです。 別表の障がい福祉サービス事業の一覧ですが、A型とかB型の説明をこの表のどこかに付け加えた方がよいと思いました。勉強不足の為、A型、B型の理解をするのが難しかった。 先日9/22(金)NHKの朝のおはよう日本のテレビ番組で埼玉県所沢市の保健センター、こころの健康支援室での精神障がい者への支援の取り組み方に驚かされました。ここでは訪問の専門チームを作り看護師、作業療法士、精神福祉士を置いてその人達が情報共有し支援方針を話し合い支援するという事でした。全国で54万人いると言われているひきこもりですが、なかなか実態が把握できないのが現実だそうです。当事者も家族も悩んで苦しんでいます。独自の実態調査を行っている地域もあるようです。地域で孤立させないよう調査、支援を強く望みます。	集える場について 情報発信について 制度について

67	今、一番希望している事は、一日中支援してくれる人がいるグループホームです。発作が起きると体の自由が効かずトイレにも一人では行けなくなる状態なので、今あるグループホームでは夜間看ていてくれる日がないと不安です。 音更にあるグループホームは一日中支援してくれる人がいる所もあるのですが、入所している方が男性が多く、女性は老人の方のみでした。同じくらいの年代の女性の方が多いグループホームがあればなあと思います。今は母が娘を背負ったりしてトイレに連れていく状態です。年齢や体力にも限界があります。できるだけ早く札内にできるとうれしいです。(本町だと帯広の事業所に通うには送迎が難しいと言われてしまう為) 町内にパンやお菓子を作る事業所、小物を作る事業所などができるとありがたいです。	住まいについて 雇用について
68	設問が多くはないでしょうか。また、当事者の方で途中で疲れてしまったとの声も聞きました。 福祉計画に1つでも実現できるようにお願いします。アンケート作成等、お疲れ様でした。	アンケートについて

幕別町障がい者福祉計画
第5期幕別町障がい福祉計画
第1期幕別町障がい児福祉計画
の策定に関するアンケート調査報告書
(障がい者アンケート)

平成30年 1 月

編集・発行 〒089-0692 幕別町本町130番地 1
幕別町住民福祉部福祉課
TEL 0155-54-6612
FAX 0155-54-3839